

博多発、ヒト・コト・モノ通信

HAKATA RIVERAIN MALL
by Takashimaya

RIVERAIN VOICE

Vol.30 NOVEMBER 2022

発行 = 博多リバーインモール編集部 福岡市博多区下川端町 3-1 ☎092-271-5050

www.hakata-riverainmall.jp



私たちの、答え。

博多リバーインモールの答えは、「やっぱり福岡だ」。地元だから、瞬時に解る、愛着と記憶、安心と理解。それでいて、世界に誇る品質の極み。私たちは今、再び福岡を選択します。

愛する自然、手仕事を、博多へ。

貴重な手仕事、日本の文化を
未来へしっかりと受け継ぐために。

暮らしとは、人生そのもの。私たちは、暮らしを彩る様々なものたちの物語とともに生きています。

美しいとか、愛おしいとか。胸を打つものたちがどこで、誰の手によって、どういう工程を経て生まれているのか。ストーリーを交えながら、魅力を伝えてくれる店。それが、博多リバーインモール1階の「ぶどうのたね」です。本店があるのは、耳納連山の麓に広がる福岡県うきは市。季節の移ろいが身近に感じられるのどかな自然、その中で出会う暮らしにまつわる器や道具、地元の産物を活かしたおいしさは、まさに心豊かな暮らしの「たね」だと感じます。中でも、気が遠くなるような伝統の手仕事を重ねながら仕上げられる反物の美しさには、思わず言葉忘れてしまうほど。「日本に脈々と受け継がれてきた貴重な手仕事を未来に受け継ぐ」。そんな田中博史さん、あかねさんオーナー夫妻の意志が伝わってきます。

「博多リバーインモールの店舗は、うきはの本店へお越しになるきっかけになればと思い始めました。表から自然光が入り、神社に見守られているところなどは、うきはの店に通じるものがありますね。私たちが好きだな、大切に残していきたいな、と思う器や生活雑貨、洋服などをテーマに合わせて厳選しながらご紹介しています」。そんな博多リバーインモールの店舗が、この冬リニューアル。通路側の石垣はそのままに、中も和紙や木の温もりが感じられるスペースへと生まれ変わります。奥のイベントスペースでは月に1度のペースで着物にまつわる展示販売会や教室が開催される予定。どんなものや物語との出会いが待っているのか、今から待ち遠しいものです。

ぶどうのたね 1F ☎092・2992・6380

暮らしギャラー「ぶどうのたね」

福岡県うきは市浮羽町流川4288 ☎0943・77・8667
福岡県うきは市浮羽町流川334 ☎0943・77・5922

きもの田中屋

うきはの「ぶどうのたね」にはいくつかの店舗が点在。メイン写真と(A)と(B)は「暮らしギャラー「ぶどうのたね」」。布ものや暮らしのもの、器など、使うことで何気ない喜びを感じるものを紹介しています。スタッフの樋口臨平さん。/C「きもの田中屋」には勝山健史さんの帯など希少な織物、染物が揃います。/D「オーナーの田中博史さん、あかねさん」夫妻。

